**千入の森**

千入の森の約100本のモミジは、春に芽吹くと青々とした緑に染まります。秋が訪れて涼しくなると、葉は鮮やかな金褐色や朱色に変化していきます。「千入」とは、秋の深まりとともにモミジが色づくように、何度も染料に浸した布が色鮮やかに染まっていく様子をイメージしています。花交の池の近くにあり、弁財天堂や西野稲荷神社から園路を挟んだところにあります。